

[研究論文]

オーストラリアにおける観光関連学部を有する大学のカリキュラム比較研究

根木良友

〈要 約〉

2013年に開設された玉川大学観光学部では、1年間のオーストラリア留学を必修としている。本留学プログラムの特徴は、留学後半に学士課程に進級した場合、自身の専攻である観光学を留学先大学でも学修する機会が得られることである。一方で、玉川大学観光学部のカリキュラムでは、留学開始直前の2年次春学期までの期間は留学準備のための語学教育などに時間が割かれ観光関連科目履修数が少なくなり、留学先で観光学を学修した際に、基礎知識不足により学修効果が高まりにくいという問題が見受けられる。そこで、本研究では、留学先大学を含むオーストラリアの観光関連学部を有する17大学のカリキュラムを比較調査することで当該国の観光教育の特徴を明らかにし、玉川大学と留学先大学との間の観光の学びの接続性に関する課題を見出し、その解決の方向性を模索することを目的とする。

キーワード：観光人材育成，観光カリキュラム，観光の学びの接続性，オーストラリアの観光教育

1. はじめに

立教大学において、第二次世界大戦直後の1946年にホテル講座が開講され、アジア初の東京オリンピック開催後の1967年に日本初の観光学科が開設された。その後、経済成長やジャンボジェット機の就航などを背景に日本の観光産業の市場規模が拡大し、2008年の観光庁設立や2013年のオリンピック・パラリンピック東京大会誘致決定などを受けて、日本の大学における観光経営人材育成が盛んとなり現在に至っている。観光専攻の学部・学科を有する大学は2010年に43大学48学科だったが、2019年には47大学50学科、観光関連コースまで含めると56大学59学科にまで増加した。(高橋2019)¹⁾このような観光人材育成ニーズの高まりの中で、2013年に玉川大学において観光学部が開設された。本学部は2年次秋学期から3年次春学期の2学期間、オーストラリアへの留学が必須となっており、留学中の前半の学期で学生が所定の語学レベルに達した場合、留学後半は現地大学(Deakin University, Griffith University, Swinburne University of Technology, Victoria Universityの4大学)の学士課程で学修できるという特徴を有している。また、4大学のうちGriffith Universityは観光学部、Victoria Universityは経営学部内に観光専攻を有しており、学生は留学先においても観光の学びを得ることができる仕組み立てとなっている。一方で、玉川大学観光学部のカリキュラムにおいては、1年次春学期から2年次春学期までの期間は留学準備のための語学教育などに重きが置かれ観光関連科目履修数が少ないため、上述の2大学の学士課程に進んだ場合、基礎知識不足により学修効果が高まりにくいなどの問題が垣間見られる。そこで、本研究では、留学先大学を含むオーストラリアを代表

する観光関連学部を有する大学のカリキュラムを研究することで同国の観光人材育成の潮流を概観し、それを踏まえて玉川大学と留学先大学との間の観光の学びの接続性に関する課題を見出し、解決の方向性を模索することを目的とし調査を進める。

2. 研究の概要

本研究の課題を紐解くために、オーストラリアの大学における観光関連学部のカリキュラムを比較調査する。調査対象の高等教育機関は、学士の学位を授与する以下17大学（アルファベット順）の学士課程とし、CertificateやDiplomaの学位を授与するTAFE（Technical And Further Education）課程については、今回は調査対象から除外した。

- Bond University, Bachelor of International Hotel and Tourism Management
- Edith Cowan University, Bachelor of Hospitality and Tourism Management
- Flinders University, Bachelor of Tourism and Events
- Griffith University, International Tourism and Hotel Management (Tourism Major)
- International College of Management Sydney (ICMS), Bachelor of Business (International Tourism)
- Kaplan Business School, Bachelor of Business (Hospitality & Tourism Management)
- La Trobe University, Bachelor of International Tourism and Hospitality Management
- Le Cordon Bleu, Bachelor of Business (International Hotel Management)
- Murdoch University, Bachelor of Business (Hospitality and Tourism Management)
- The University of Queensland, Bachelor of Tourism, Hospitality and Event Management
- Torrens University Australia, Bachelor of Business (Tourism Management)
- University of Canberra, Bachelor of Event and Tourism Management
- University of South Australia, Bachelor of Business (Tourism and Event Management)
- University of Southern Queensland, Bachelor of Business (Tourism Management)
- University of Tasmania, Bachelor of Business (Tourism Management)
- Victoria University, Bachelor of Business (Hospitality and Tourism Management)
- Western Sydney University, Bachelor of Tourism Management

本研究では、上述した観光関連学部を有する各大学が、カリキュラムにおける学修のコアとなる観光およびビジネス関連科目をどの程度必修化しているかを主眼として調査を行う。その理由は、各大学の観光人材育成目標達成に必要な観光およびビジネス関連専門科目が、カリキュラムツリーにおいてどの程度の幹の太さを示しているかを測ることで、各大学が育成目標とする観光人材像を概観し、玉川大学との親和性や整合性を見出すことにある。

3. 観光関連学部のカリキュラムに関する比較調査

1) オーストラリア17大学全体のカリキュラム調査

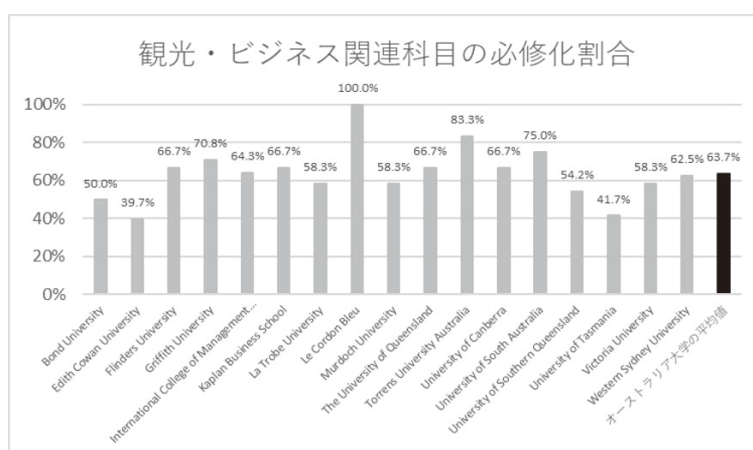
ここでは各大学が設置する必修化された観光およびビジネス関連科目を以下の通り分類し、それら必修科目の取得単位数合計を卒業に必要な単位数合計で除することで必修化の割合を算出する。

- 観光／ビジネス基礎
- 観光／ビジネス発展

- サービスオペレーション／マネジメント
- FBオペレーション／マネジメント
- マーケティング
- 経営（会計・財務）
- 経営（人的資源管理）
- 経営（リスク管理）
- 経営（観光関連）
- 経営（その他）
- サステナビリティ
- デスティネーション
- IT
- 法律
- 経済
- リサーチ／分析
- キャリア
- ヒューマンスキル
- インターンシップ
- その他

以下グラフ1-1は、各大学の観光およびビジネス関連科目の必修化の割合を示したもので、17大学の平均を見ると卒業に必要な総単位数に対する必修化された観光・ビジネス関連科目が63.7%となっており、欧米豪亜の4地域・6大学で行った類似の調査結果である57.6%を上回る結果となった。（根木 2014）²⁾ 最も必修化率の低いEdith Cowan Universityでも39.7%の必修化率を示し、Le Cordon Leuに関しては全て必修科目で占められているという結果となった。

グラフ1-1



以下グラフ1-2と表1は、観光・ビジネス関連必修科目の構成比に関して、研究対象17大学の平均値を算出したものである。観光／ビジネス基礎科目17.6%が最も占有率が高く、次に観光／ビジネス発展科目10.9%が続く。マネジメント主要3大科目については、マーケティングと会計・財務が6.6%、人的資源管理については5.1%の順となっている。サービスオペレーション／マネジメント科目5.5%

については、TourismではなくHospitality専攻の学部・学科で占有率が高い傾向にあり、その傾向はF&Bオペレーション／マネジメント科目3.1%も同様である。サステナビリティ関連科目5.1%については、持続可能な開発目標（SDGs）が2015年に国連サミットで採択されたこと、およびオーストラリアが豊かな自然環境を観光資源としていることなどから、欧米圏と比較しても高い数値であると推察される。

グラフ1-2

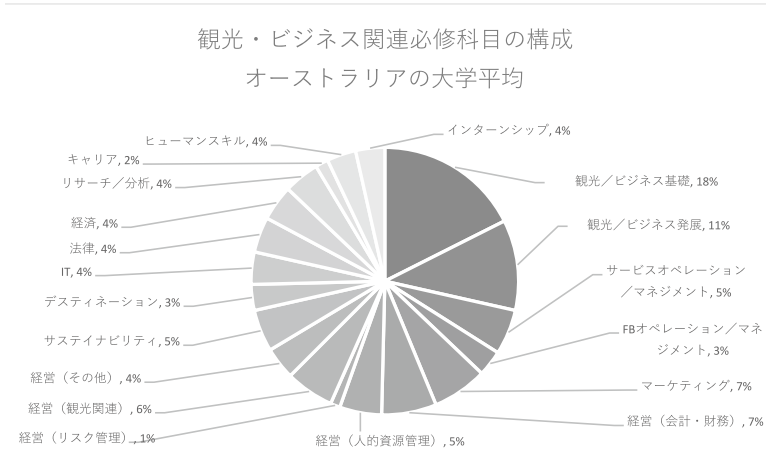


表1

観光・ビジネス関連必修科目の構成
オーストラリアの大学平均

観光/ビジネス基礎	17.6%
観光/ビジネス発展	10.9%
マーケティング	6.6%
経営（会計・財務）	6.6%
経営（観光関連）	5.9%
サービスオペレーション/マネジメント	5.5%
経営（人的資源管理）	5.1%
サステナビリティ	5.1%
法律	4.3%
経済	4.3%
リサーチ/分析	4.3%
経営（その他）	3.9%
IT	3.9%
ヒューマンスキル	3.5%
インターンシップ	3.5%
FBオペレーション/マネジメント	3.1%
デスティネーション	3.1%
キャリア	1.6%
経営（リスク管理）	1.2%
合計	100.0%

2) オーストラリア各大学のカリキュラム個別調査

ここでは、各大学の観光カリキュラムの特徴を精査するために、必修化された観光・ビジネス関連必修科目の内訳について、17の各大学の特徴を明らかにする。

① Bond University, Bachelor of International Hotel and Tourism Management (必修化率50.0%)

カリキュラムの特徴としては、クリティカルシンキングやコラボレーションなどのヒューマンスキル醸成に力点を置いた科目（16.7%）を重視している。マネジメント科目はバランスよく配分されている一方で、学部名に“Hotel Management”があるにも関わらず、サービス／FBオペレーション科目を必修にしていない点が特徴的である。

グラフ2

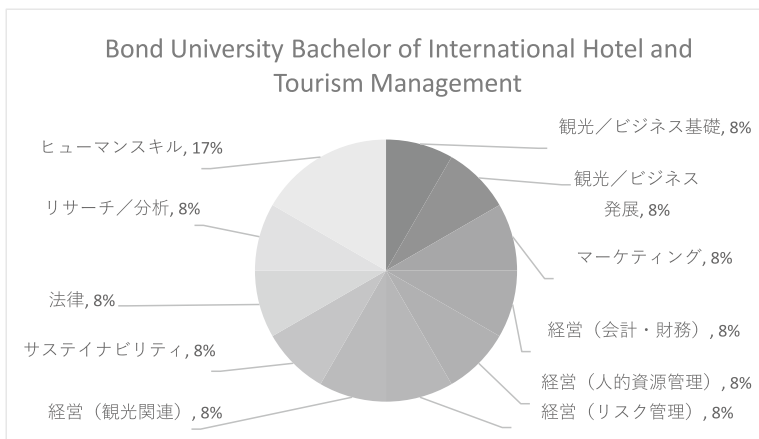


表2

Bond University

観光/ビジネス基礎	8.3%
観光/ビジネス発展	8.3%
サービスオペレーション/マネジメント	0.0%
FBオペレーション/マネジメント	0.0%
マーケティング	8.3%
経営（会計・財務）	8.3%
経営（人的資源管理）	8.3%
経営（リスク管理）	8.3%
経営（観光関連）	8.3%
経営（その他）	0.0%
サステナビリティ	8.3%
デスティネーション	0.0%
IT	0.0%
法律	8.3%
経済	0.0%
リサーチ/分析	8.3%
キャリア	0.0%
ヒューマンスキル	16.7%
インターンシップ	0.0%
合計	100.0%

② Edith Cowan University, Bachelor of Hospitality and Tourism Management
(必修化率 39.7%)

カリキュラムの特徴としては、サービス／FBオペレーションおよび会計・財務、マーケティング、人的資源管理の3大マネジメント科目に力点を置き、特にマーケティング関連科目（22.2%）の必修化率が高く、ホスピタリティマネジメント人材育成をポイントに絞っている様が見える。

グラフ 3

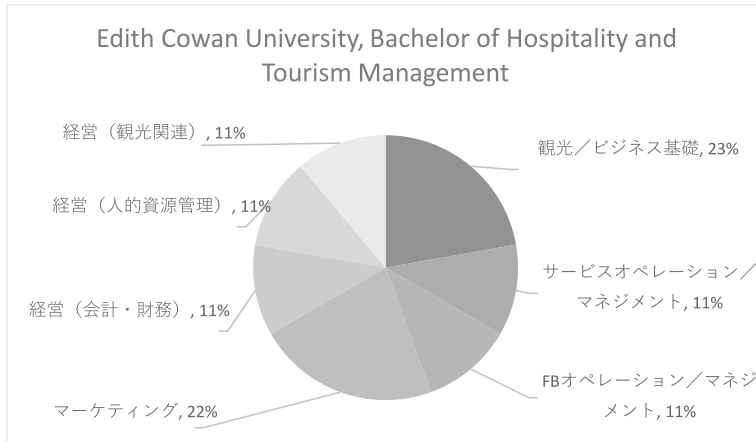


表 3

科目	割合 (%)
観光/ビジネス基礎	22.2%
観光/ビジネス発展	0.0%
サービスオペレーション/マネジメント	11.1%
FBオペレーション/マネジメント	11.1%
マーケティング	22.2%
経営 (会計・財務)	11.1%
経営 (人的資源管理)	11.1%
経営 (リスク管理)	0.0%
経営 (観光関連)	11.1%
経営 (その他)	0.0%
サステナビリティ	0.0%
デスティネーション	0.0%
IT	0.0%
法律	0.0%
経済	0.0%
リサーチ/分析	0.0%
キャリア	0.0%
ヒューマンスキル	0.0%
インターンシップ	0.0%
合計	100.0%

③ Flinders University, Bachelor of Tourism and Events
(必修化率 66.7%)

カリキュラムの特徴としては、観光・ビジネス基礎に重き（37.5%）を置いている点である。3大マネジメント分野では人的資源管理を必修から外し、専攻領域の一つであるイベント科目を中心に、サステナビリティ、IT、経済などを幅広く網羅した構成となっている。

グラフ 4

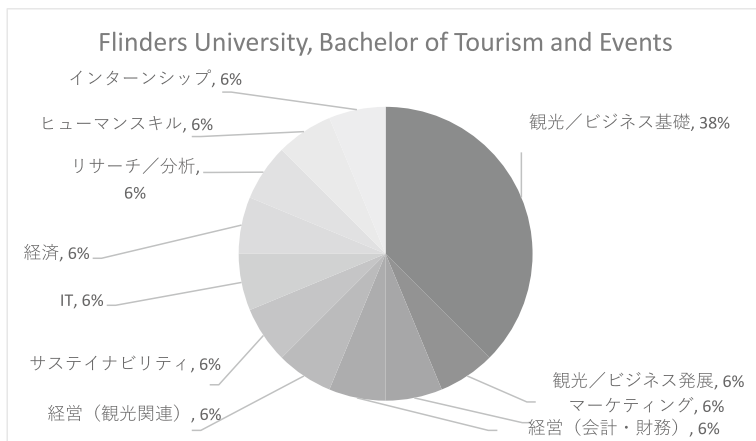


表 4

科目	割合 (%)
観光/ビジネス基礎	37.5%
観光/ビジネス発展	6.3%
サービスオペレーション/マネジメント	0.0%
FBオペレーション/マネジメント	0.0%
マーケティング	6.3%
経営 (会計・財務)	6.3%
経営 (人的資源管理)	0.0%
経営 (リスク管理)	0.0%
経営 (観光関連)	6.3%
経営 (その他)	0.0%
サステナビリティ	6.3%
デスティネーション	0.0%
IT	6.3%
法律	0.0%
経済	6.3%
リサーチ/分析	6.3%
キャリア	0.0%
ヒューマンスキル	6.3%
インターンシップ	6.3%
合計	100.0%

④ Griffith University, International Tourism and Hotel Management (Tourism Major)
(必修化率 70.8%)

経営関連科目の必修化割合が少なく、3大科目の中では会計・財務科目のみとなっている。観光/ビジネス関連基礎・発展科目の配分が多く（計35.2%）、観光ビジネスを網羅する視座を醸成する科目配分となっており、マーケティングについてはデスティネーションに関連付けて、経営（観光関連）

科目において補完されている。また、自然豊かな観光立国であるオーストラリアの特徴を踏まえて、サステナビリティやデスティネーション関連科目の配分が多いのも特徴的である。

グラフ5

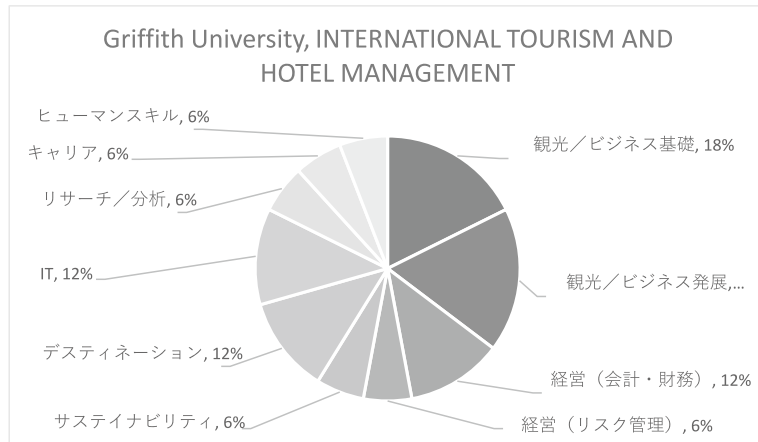


表5

科目	割合
観光/ビジネス基礎	17.6%
観光/ビジネス発展	17.6%
サービスオペレーション/マネジメント	0.0%
FBオペレーション/マネジメント	0.0%
マーケティング	0.0%
経営(会計・財務)	11.8%
経営(人的資源管理)	0.0%
経営(リスク管理)	5.9%
経営(観光関連)	0.0%
経営(その他)	0.0%
サステナビリティ	5.9%
デスティネーション	11.8%
IT	11.8%
法律	0.0%
経済	0.0%
リサーチ/分析	5.9%
キャリア	5.9%
ヒューマンスキル	5.9%
インターンシップ	0.0%
合計	100.0%

⑤ International College of Management Sydney (ICMS), Bachelor of Business (International Tourism) (必修化率64.3%)

カリキュラムの特徴としては、専攻であるInternational Tourismに関連する観光/ビジネス関連基礎科目の配分を多くしているが故に、学部のコアである経営関連科目の必修化割合が少なく、3大経営科目では人的資源管理が必修化されていない。他の分野はバランスよく配分されており、インターンシップを重視している傾向が伺える。また、17大学中唯一、Airline Management科目を設置している点が特徴的である。

グラフ6

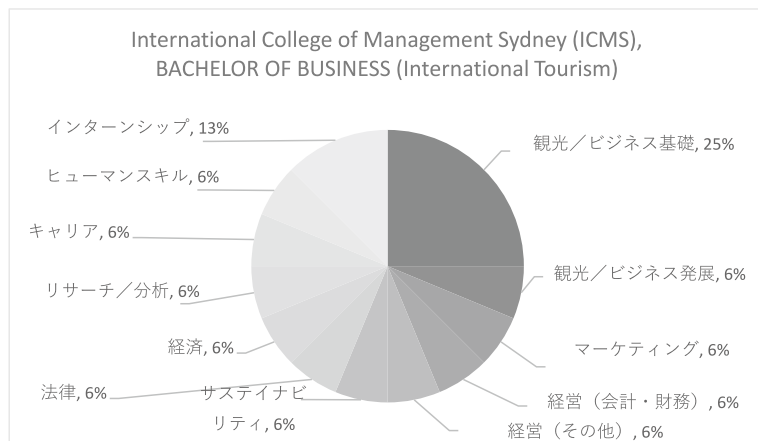


表6

科目	割合
観光/ビジネス基礎	25.0%
観光/ビジネス発展	6.3%
サービスオペレーション/マネジメント	0.0%
FBオペレーション/マネジメント	0.0%
マーケティング	6.3%
経営(会計・財務)	6.3%
経営(人的資源管理)	0.0%
経営(リスク管理)	0.0%
経営(観光関連)	0.0%
経営(その他)	6.3%
サステナビリティ	6.3%
デスティネーション	0.0%
IT	0.0%
法律	6.3%
経済	6.3%
リサーチ/分析	6.3%
キャリア	6.3%
ヒューマンスキル	6.3%
インターンシップ	12.5%
合計	100.0%

⑥ Kaplan Business School, Bachelor of Business (Hospitality & Tourism Management) (66.7%)

カリキュラムの特徴としては、Accommodation・Food & Beverage・GamingなどのHospitalityビジネスに直結した観光関連経営科目の配分が多い(18.8%)ことが挙げられる。また、経営のみならずF&Bを含めたサービスオペレーション科目も重視(計18.8%)している。一方で、サステナビリティやデスティネーションなどの科目が少ないことから、TourismよりもHospitalityビジネスに重きを置

いた構成になっていることが伺える。

グラフ7

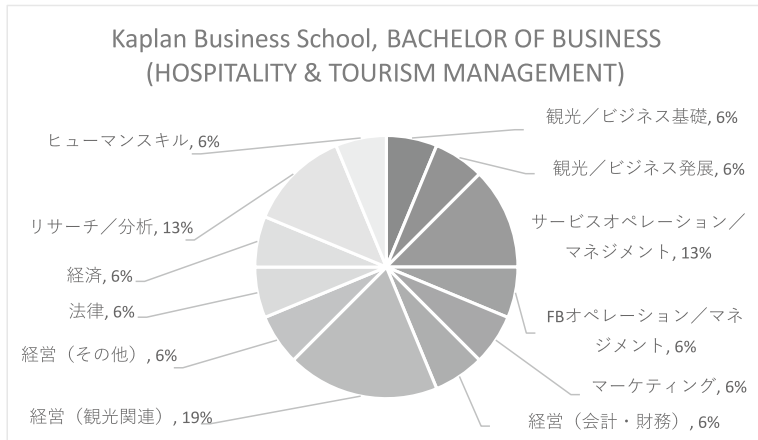


表7

科目	割合
観光/ビジネス基礎	6.3%
観光/ビジネス発展	6.3%
サービスオペレーション/マネジメント	12.5%
FBオペレーション/マネジメント	6.3%
マーケティング	6.3%
経営(会計・財務)	6.3%
経営(人的資源管理)	0.0%
経営(リスク管理)	0.0%
経営(観光関連)	18.8%
経営(その他)	6.3%
サステナビリティ	0.0%
デスティネーション	0.0%
IT	0.0%
法律	6.3%
経済	6.3%
リサーチ/分析	12.5%
キャリア	0.0%
ヒューマンスキル	6.3%
インターンシップ	0.0%
合計	100.0%

⑦ La Trobe University, Bachelor of International Tourism and Hospitality Management (必修化率58.3%)

観光/ビジネス関連基礎・発展科目(計35.7%)およびサステナビリティやデスティネーション関連科目(計14.2%)を重視している点がGriffith Universityと類似している。一方で、FBを含むサービスオペレーション関連科目にも力点(計14.2%)を置いていることから、TourismとHospitalityビジネスのバランスを考慮した構成になっていることが伺える。

グラフ8

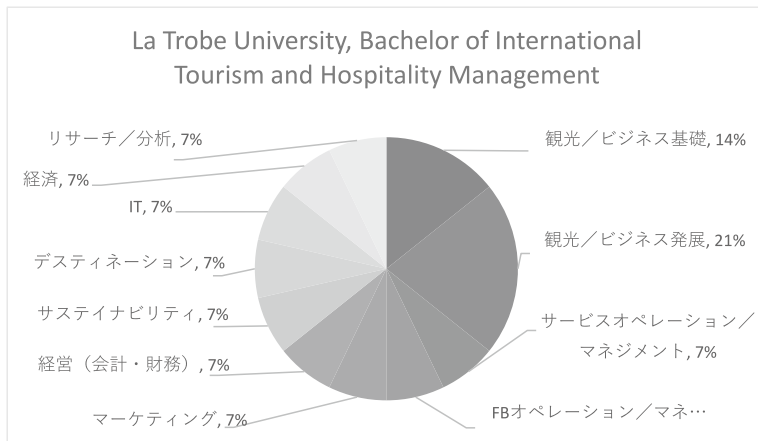


表8

科目	割合
観光/ビジネス基礎	14.3%
観光/ビジネス発展	21.4%
サービスオペレーション/マネジメント	7.1%
FBオペレーション/マネジメント	7.1%
マーケティング	7.1%
経営(会計・財務)	7.1%
経営(人的資源管理)	0.0%
経営(リスク管理)	0.0%
経営(観光関連)	0.0%
経営(その他)	0.0%
サステナビリティ	7.1%
デスティネーション	7.1%
IT	7.1%
法律	0.0%
経済	7.1%
リサーチ/分析	7.1%
キャリア	0.0%
ヒューマンスキル	0.0%
インターンシップ	0.0%
合計	100.0%

⑧ Le Cordon Bleu, Bachelor of Business (International Hotel Management) (必修化率100.0%)

カリキュラムの特徴は、17大学中唯一、全科目が必修化されていることである。これは、専攻を広義のHospitality Managementではなく狭義のHotel Managementに絞って設定することで、他大学と比較すると育成人材像を明確にできていることが理由であると推察される。ホテル経営の専攻であるが故に、FBを含むサービスオペレーション/マネジメント科目を非常に重視(計32.0%)している。また経営3大科目(24.0%)も十分に網羅している。

グラフ9

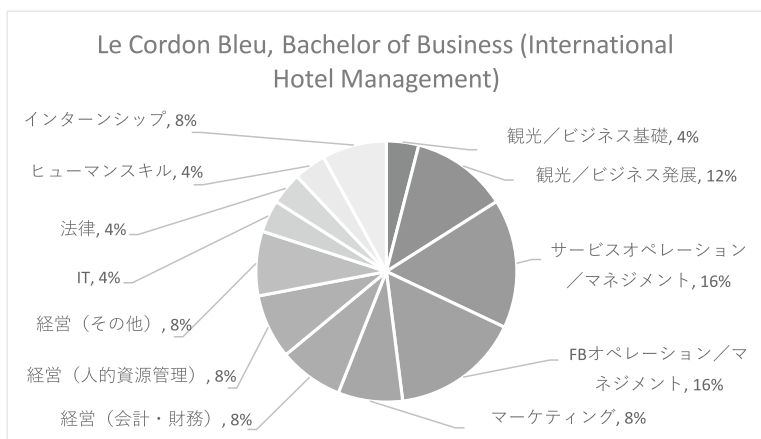


表9

Le Cordon Bleu	
観光／ビジネス基礎	4.0%
観光／ビジネス発展	12.0%
サービスオペレーション／マネジメント	16.0%
FBオペレーション／マネジメント	16.0%
マーケティング	8.0%
経営（会計・財務）	8.0%
経営（人的資源管理）	8.0%
経営（リスク管理）	0.0%
経営（観光関連）	0.0%
経営（その他）	8.0%
サステイナビリティ	0.0%
デスティネーション	0.0%
IT	4.0%
法律	4.0%
経済	0.0%
リサーチ／分析	0.0%
キャリア	0.0%
ヒューマンスキル	4.0%
インターンシップ	8.0%
合計	100.0%

⑨ Murdoch University, Bachelor of Business (Hospitality and Tourism Management)

(必修化率 58.3%)

カリキュラムの特徴は、サービスオペレーション科目を設置しない一方で、観光／ビジネス基礎・発展科目、3大経営科目を筆頭に、網羅性の高いカリキュラム配分になっていることである。また、法律関連科目に力点を置いている（14.3%）点は、観光関連学部としては珍しい傾向である。

グラフ10

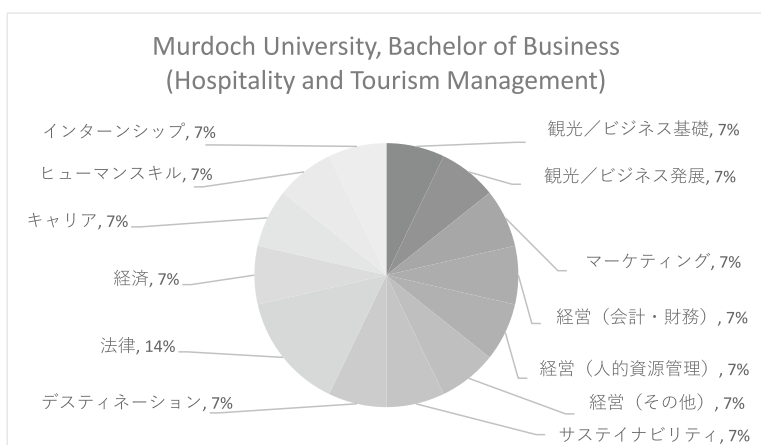


表10

Murdoch University	
観光／ビジネス基礎	7.1%
観光／ビジネス発展	7.1%
サービスオペレーション／マネジメント	0.0%
FBオペレーション／マネジメント	0.0%
マーケティング	7.1%
経営（会計・財務）	7.1%
経営（人的資源管理）	7.1%
経営（リスク管理）	0.0%
経営（観光関連）	0.0%
経営（その他）	7.1%
サステイナビリティ	7.1%
デスティネーション	7.1%
IT	0.0%
法律	14.3%
経済	7.1%
リサーチ／分析	0.0%
キャリア	7.1%
ヒューマンスキル	7.1%
インターンシップ	7.1%
合計	100.0%

⑩ The University of Queensland, Bachelor of Tourism, Hospitality and Event Management

(必修化率 66.7%)

カリキュラムの特徴としては、FB・Revenue・Gamingなどの観光（Hospitality）ビジネスに特化した経営科目を重視している点である。また、観光／ビジネス関連科目、サービスオペレーション／マネジメント科目、一般経営科目もバランスよく配分し、即戦力性の高いホスピタリティ経営人材育成を志向していることが推察される。

グラフ 11

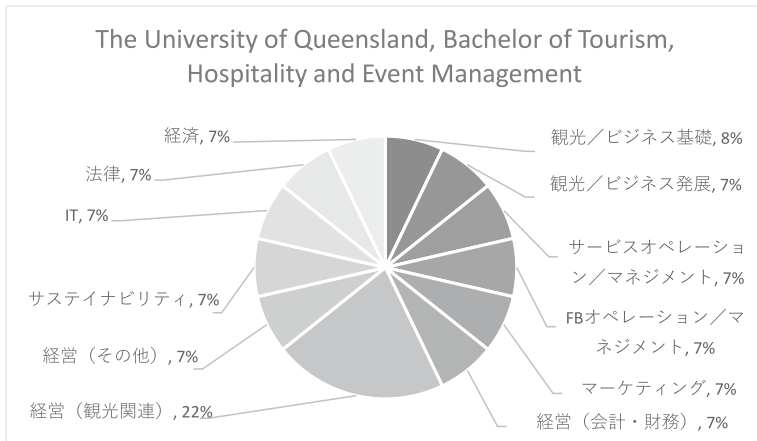


表 11

科目	割合
観光／ビジネス基礎	7.1%
観光／ビジネス発展	7.1%
サービスオペレーション／マネジメント	7.1%
FBオペレーション／マネジメント	7.1%
マーケティング	7.1%
経営（会計・財務）	7.1%
経営（人的資源管理）	0.0%
経営（リスク管理）	0.0%
経営（観光関連）	21.4%
経営（その他）	7.1%
サステイナビリティ	7.1%
DESTINATION	0.0%
IT	7.1%
法律	7.1%
経済	7.1%
リサーチ／分析	0.0%
キャリア	0.0%
ヒューマンスキル	0.0%
インターンシップ	0.0%
合計	100.0%

⑪ Torrens University Australia, Bachelor of Business (Tourism Management)
(必修化率 83.3%)

カリキュラムの特徴としては、Le Cordon Bleu（100.0%）に次ぐ必修化率（83.3%）を誇っている。Le Cordon Bleu 同様に、Hospitality を含めない Tourism 分野にカリキュラム領域を絞ることで、育成人材像を明確にしていることが理由として推察される。観光／ビジネス関連科目（計30.0%）、経営関連科目（35.0%）、およびインターンシップ（10.0%）に力点を置いていることから、実践的な観光経営人材育成を志向していることが伺える。

グラフ 12

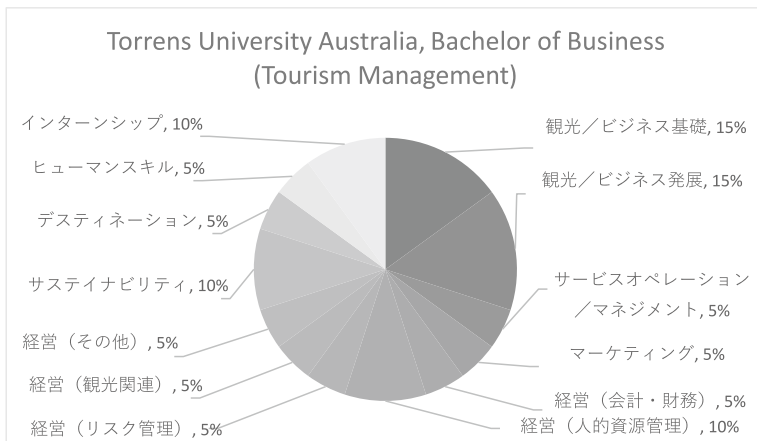


表 12

科目	割合
観光／ビジネス基礎	15.0%
観光／ビジネス発展	15.0%
サービスオペレーション／マネジメント	5.0%
FBオペレーション／マネジメント	0.0%
マーケティング	5.0%
経営（会計・財務）	5.0%
経営（人的資源管理）	10.0%
経営（リスク管理）	5.0%
経営（観光関連）	5.0%
経営（その他）	5.0%
サステイナビリティ	10.0%
DESTINATION	5.0%
IT	0.0%
法律	0.0%
経済	0.0%
リサーチ／分析	0.0%
キャリア	0.0%
ヒューマンスキル	5.0%
インターンシップ	10.0%
合計	100.0%

⑫ University of Canberra, Bachelor of Event and Tourism Management
(必修化率 66.7%)

カリキュラムの特徴は、Introduction to Events and Tourism, Event Management, Event Development などの Event ビジネスに特化した科目を幅広く設置していることである。また、観光／ビジネス関連科目の配分が多い（計31.3%）一方で、マーケティング以外の会計や人事などの経営関連科目が手薄な面も伺える。

グラフ 13

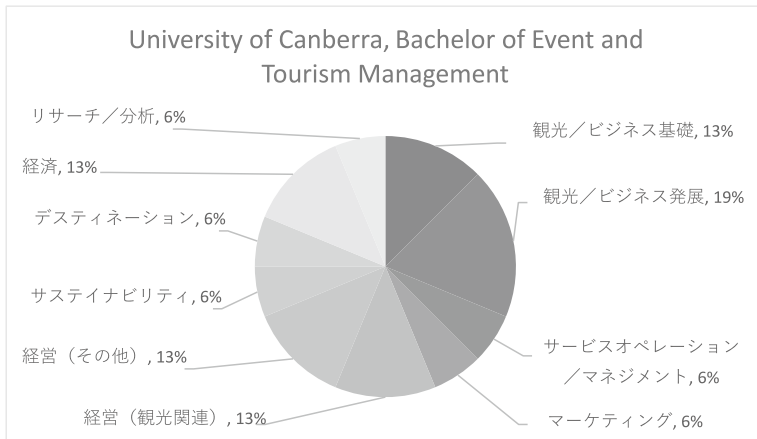


表 13

科目	割合
観光/ビジネス基礎	12.5%
観光/ビジネス発展	18.8%
サービスオペレーション/マネジメント	6.3%
FBオペレーション/マネジメント	0.0%
マーケティング	6.3%
経営(会計・財務)	0.0%
経営(人的資源管理)	0.0%
経営(リスク管理)	0.0%
経営(観光関連)	12.5%
経営(その他)	12.5%
サステイナビリティ	6.3%
デスティネーション	6.3%
IT	0.0%
法律	0.0%
経済	12.5%
リサーチ/分析	6.3%
キャリア	0.0%
ヒューマンスキル	0.0%
インターンシップ	0.0%
合計	100.0%

⑬ University of South Australia, Bachelor of Business (Tourism and Event Management)

(必修化率 75.0%)

カリキュラムの特徴としては、観光/ビジネス基礎科目に重き(33.3%)を置いている点である。また、サービスオペレーションや経営全般はもちろん、その他の分野の網羅性も高いカリキュラムとなっている。

グラフ 14

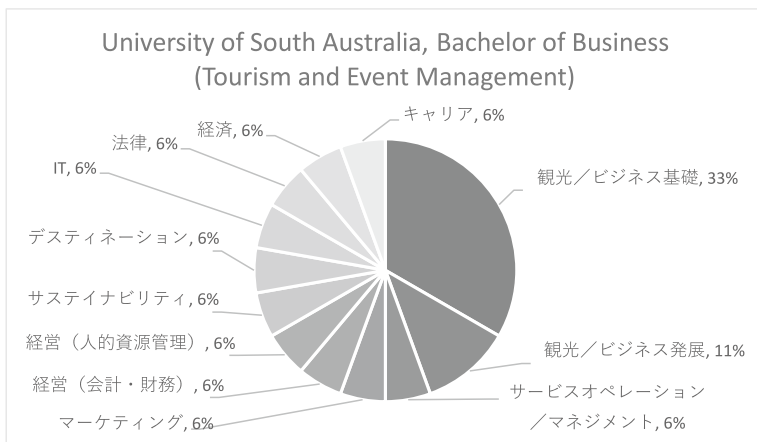


表 14

科目	割合
観光/ビジネス基礎	33.3%
観光/ビジネス発展	11.1%
サービスオペレーション/マネジメント	5.6%
FBオペレーション/マネジメント	0.0%
マーケティング	5.6%
経営(会計・財務)	5.6%
経営(人的資源管理)	5.6%
経営(リスク管理)	0.0%
経営(観光関連)	0.0%
経営(その他)	0.0%
サステイナビリティ	5.6%
デスティネーション	5.6%
IT	5.6%
法律	5.6%
経済	5.6%
リサーチ/分析	0.0%
キャリア	5.6%
ヒューマンスキル	0.0%
インターンシップ	0.0%
合計	100.0%

⑭ University of Southern Queensland, Bachelor of Business (Tourism Management)

(必修化率 54.2%)

カリキュラムの特徴としては、Tourism・Event・Global Managementなどの観光関連経営科目(計15.4%)に重きを置き、また3大経営科目もカバー(計23.1%)している点である。また、観光/ビジネス基礎科目、IT、法律、経済など幅広い科目を網羅していることも伺える。

グラフ 15

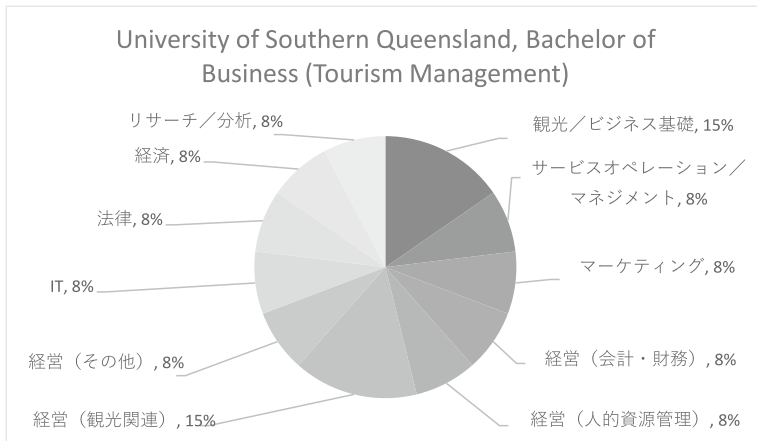


表 15

科目	割合 (%)
観光/ビジネス基礎	15.4%
観光/ビジネス発展	0.0%
サービスオペレーション/マネジメント	7.7%
FBオペレーション/マネジメント	0.0%
マーケティング	7.7%
経営 (会計・財務)	7.7%
経営 (人的資源管理)	7.7%
経営 (リスク管理)	0.0%
経営 (観光関連)	15.4%
経営 (その他)	7.7%
サステイナビリティ	0.0%
デスティネーション	0.0%
IT	7.7%
法律	7.7%
経済	7.7%
リサーチ/分析	7.7%
キャリア	0.0%
ヒューマンスキル	0.0%
インターンシップ	0.0%
合計	100.0%

⑮ University of Tasmania, Bachelor of Business (Tourism Management)

(必修化率 41.7%)

カリキュラムの特徴としては、観光/ビジネス科目 (計 40.0%) と 3大経営科目 (計 40.0%) で 80% の占有率を示している点である。前述した Le Cordon Bleu 同様に、Hospitality を含めない Tourism といった特定の分野にカリキュラム領域をフォーカスすることで、育成人材像を明確にしていることが理由として推察される。

グラフ 16

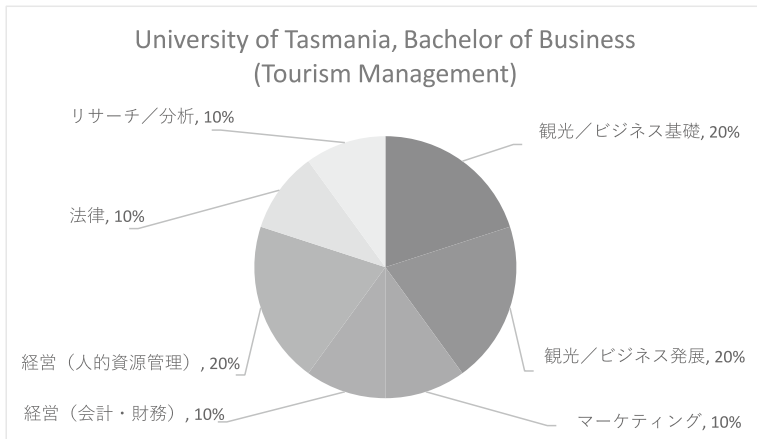


表 16

科目	割合 (%)
観光/ビジネス基礎	20.0%
観光/ビジネス発展	20.0%
サービスオペレーション/マネジメント	0.0%
FBオペレーション/マネジメント	0.0%
マーケティング	10.0%
経営 (会計・財務)	10.0%
経営 (人的資源管理)	20.0%
経営 (リスク管理)	0.0%
経営 (観光関連)	0.0%
経営 (その他)	0.0%
サステイナビリティ	0.0%
デスティネーション	0.0%
IT	0.0%
法律	10.0%
経済	0.0%
リサーチ/分析	10.0%
キャリア	0.0%
ヒューマンスキル	0.0%
インターンシップ	0.0%
合計	100.0%

⑯ Victoria University, Bachelor of Business (Hospitality and Tourism Management)

(必修化率 58.3%)

カリキュラムの特徴としては、観光/ビジネス科目、サービスオペレーション科目、および 3大経営科目を中心に、観光ビジネスを網羅的にカバーするカリキュラム構成になっていることである。また、Hotel and Resort Operations Management や Revenue Management を設置することで、宿泊産業経営人材育成に重きを置いていることが伺える。

グラフ 17

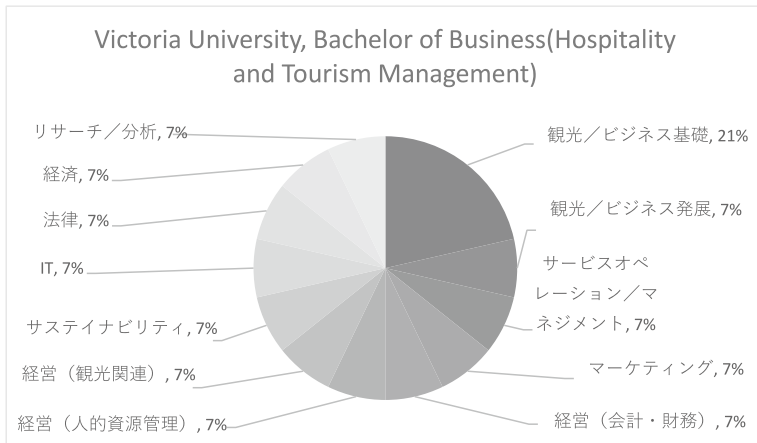


表 17

科目	割合
観光／ビジネス基礎	21.4%
観光／ビジネス発展	7.1%
サービスオペレーション／マネジメント	7.1%
FBオペレーション／マネジメント	0.0%
マーケティング	7.1%
経営（会計・財務）	7.1%
経営（人的資源管理）	7.1%
経営（リスク管理）	0.0%
経営（観光関連）	7.1%
経営（その他）	0.0%
サステナビリティ	7.1%
デスティネーション	0.0%
IT	7.1%
法律	7.1%
経済	7.1%
リサーチ／分析	7.1%
キャリア	0.0%
ヒューマンスキル	0.0%
インターンシップ	0.0%
合計	100.0%

⑰ Western Sydney University, Bachelor of Tourism Management (必修化率 62.5%)

観光／ビジネス関連基礎・発展科目でカリキュラムの過半数を占めることから（58.4%）、観光ビジネスを網羅する視座を醸成する科目配分となっている。Hospitalityではなく Tourism分野の専攻であることから経営関連科目が少ない一方で、サステナビリティやデスティネーション関連の科目が充実している。

グラフ 18

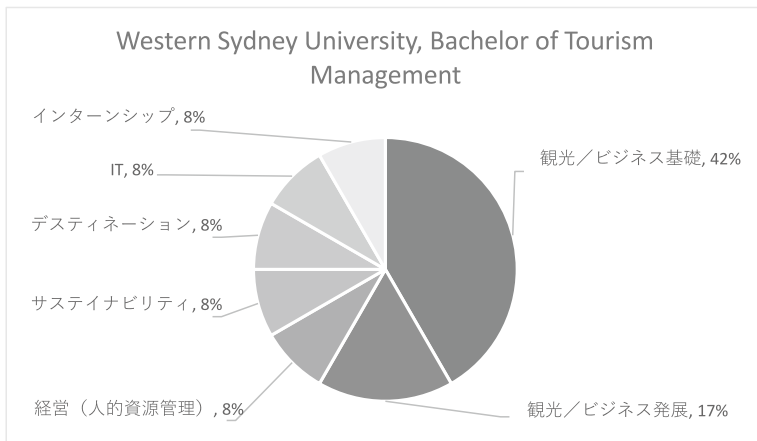


表 18

科目	割合
観光／ビジネス基礎	41.7%
観光／ビジネス発展	16.7%
サービスオペレーション／マネジメント	0.0%
FBオペレーション／マネジメント	0.0%
マーケティング	0.0%
経営（会計・財務）	0.0%
経営（人的資源管理）	8.3%
経営（リスク管理）	0.0%
経営（観光関連）	0.0%
経営（その他）	0.0%
サステナビリティ	8.3%
デスティネーション	8.3%
IT	8.3%
法律	0.0%
経済	0.0%
リサーチ／分析	0.0%
キャリア	0.0%
ヒューマンスキル	0.0%
インターンシップ	8.3%
合計	100.0%

本節の最後に、各大学の教育課程表を基に著者が作成した大学毎の必修化された観光専門科目の訳を参考まで掲載する。

オーストラリアにおける観光関連学部を有する大学のカリキュラム比較研究

Bond University		
Bachelor of International Hotel and Tourism Management		
Unit Code	Unit Title	Credit Points
ACCT11-100	Accounting for Decision Making	10
22020	Critical Thinking and Communication	10
CORE11-001	Collaboration, Teams and Leadership	10
HRTM12-204	Contemporary Issues in Hospitality and Tourism	10
HRTM12-205	Strategic Pricing and Revenue Management	10
HRTM12-206	Tourism Analysis and Evaluation	10
HRTM12-212	WHS Risk Management	10
HRTM12-220	Sustainable Tourism and Indigenous Culture	10
IBUS12-251	Concepts of Strategy	10
LAWS10-100	Business Law	10
MGMT13-305	Human Resource Management	10
MKTG11-100	Marketing	10

Edith Cowan University		
Bachelor of Hospitality and Tourism Management		
Unit Code	Unit Title	Credit Points
HOS2110	Food and Beverage Management	15
HOS2325	Managing the Service Experience	15
HOS3100	Hospitality and Tourism Management	15
HOS3211	Management of Hospitality Finance	15
MAN2145	Human Resource Management	15
MKT3820	Marketing Analytics	15
SBL1600	Business Identity and Protocols	15
SPM2610	Marketing and Communications for the Service Industry	15
TSM2111	Introduction to Hospitality and Tourism	15

Flinders University		
Bachelor of Tourism and Events		
Unit Code	Unit Title	Credit Points
BUSN1011	Accounting For Managers	4,5
BUSN1022	Marketing Principles	4,5
COMS1001	Academic and Professional Communication	4,5
GEOG2142	Environment, Economy and Culture	4,5
TOUR1101	Introduction to Tourism Studies	4,5
TOUR1102	Interpretation for Tourism	4,5
TOUR1103	Introduction to Events	4,5
TOUR1104	Tourism and Events Portfolio	4,5
TOUR2101	Place, Culture and Tourism	4,5
TOUR2103	Event Design and Management	4,5
TOUR3101	Contemporary Issues in Tourism and Events	4,5
TOUR3102	Placement	4,5
TOUR3113	Sustainable Tourism Planning and Development	4,5
VEED2004	Introduction to Digital Graphic Design	4,5
Soci2025	Social Scientific Research: Design, Methodology and Ethics	4,5
TOUR3106	Tourism and Events Business Planning and Management	4,5

Griffith University		
INTERNATIONAL TOURISM AND HOTEL MANAGEMENT (Tourism Major)		
Unit Code	Unit Title	Credit Points
1004GBS	The Purpose of Business	10
1006GBS	Why Money Matters	10
1006THS	Tourism Systems	10
1007THS	Tourism, Travel and Technology	10
1008GBS	Business Decision-Making	10
2120THS	Financial Management for Tourism and Hospitality	10
2204THS	Sustainable Tourism Principles	10
2230THS	Interpreting Tourism Management Information	10
2233THS	Tourism Impact Assessment	10
3009THS	Tourism Futures	10
3018THS	Destination Management	10
3200THS	Destination Marketing	10
3201THS	Managing Risk in Tourism, Events and Hospitality	10
3203THS	Tourism and Hotel Economic Analysis	10
3400THS	Career Development	10
5901LHS	Language and Communication for Business	10
3120THS	Tourism and Culture	10

International College of Management Sydney (ICMS)		
BACHELOR OF BUSINESS (International Tourism)		
Unit Code	Unit Title	Credit Points
ACC101A	Financial and Commercial Literacy	3
BUS101A	Pathway to Success	3
BUS301A	Capstone	3
ECO201A	Economics for Managers	3
ENT201A	Creativity & Innovation for Business	3
LAW201A	Business Law for Managers	3
MGT102A	Global Citizenship	3
MGT201A	Unlocking Your Leadership Potential	3
MKT101A	Marketing	3
MOT104A	Management Solutions for a Challenging World	3
STA101A	Data Informed Decision Making	3
THE101A	Introduction to Tourism, Hospitality & Events	3
TOU301A	Airline Management	3
TOU302A	Sustainable & Competitive Destinations	3
WL201A	Professional Placement I	6
WL301A	Professional Placement II	6

Kaplan Business School		
BACHELOR OF BUSINESS (HOSPITALITY & TOURISM MANAGEMENT)		
Unit Code	Unit Title	Credit Points
BUS101	Business Communication	1
BUS103	Accounting for Managers	1
BUS106	Marketing Principles	1
BUS109	Skills for Numerical Analysis	1
HAT201	Introduction to Hospitality and Tourism	1
HAT205	Gaming and Entertainment Management	1
HAT301	Attraction and Event Management	1
HAT303	Accommodation Management	1
BUS102	Introduction to Management	1
BUS105	Introduction to Business Analytics	1
BUS107	Commercial Law	1
BUS114	Introduction to Economics	1
HAT203	Hospitality and Tourism Management	1
MKT203	Services Marketing	1
HAT302	Food and Beverage Management	1
HAT304	Emerging Issues in Hospitality and Tourism	1

La Trobe University		
Bachelor of International Tourism and Hospitality Management		
Unit Code	Unit Title	Credit Points
BUS1AFB	PRINCIPLES OF ACCOUNTING AND FINANCIAL STATEMENTS	15
BUS1BAN	ANALYSING BUSINESS DATA	15
BUS1BUE	ECONOMIC ISSUES AND PUBLIC POLICY	15
BUS1SBY	SUSTAINABILITY	15
BUS3DGG	DIGITAL BUSINESS	15
MKT3BMK	INTERNATIONAL MARKETING	15
THS1FBS	FOOD & BEVERAGE SUPERVISION	15
THS1THE	INTRODUCTION TO TOURISM, HOSPITALITY AND EVENTS	15
THS2GSR	PRINCIPLES OF GASTRONOMY	15
THS2TRC	COMPUTER RESERVATION SYSTEMS	15
THS3DDM	DESTINATION MARKETING AND MANAGEMENT	15
THS3EOP	EVENT PLANNING	15
THS3FUT	TOURISM, HOSPITALITY AND EVENT FUTURES	15
THS3INT	INTERNATIONAL TOURISM AND HOSPITALITY	15

Le Cordon Bleu		
Bachelor of Business (International Hotel Management)		
Unit Code	Unit Title	Credit Points
N/A	Communication	3
N/A	Accounting Principles and Practice	3
N/A	Management Concepts	3
N/A	Kitchen Operations Management	4,5
N/A	Food and Beverage Service	4,5
N/A	Wine Fundamentals	3
N/A	Food and Beverage Cost Control	3
N/A	Housekeeping	2
N/A	Work Integrated Learning 101	4,5
N/A	Work Integrated Learning 201	4,5
N/A	Human Resources Management	4,5
N/A	Introduction to Marketing	3
N/A	The Hospitality Experience	3
N/A	Rooms Division Management	4,5
N/A	International Hotel and Events	4,5
N/A	Management Information Systems	4,5
N/A	Work Integrated Learning 201	4,5
N/A	Quality Service Management	4,5
N/A	Hospitality Business Law	4,5

Murdoch University		
Bachelor of Business (Hospitality and Tourism Management)		
Unit Code	Unit Title	Credit Points
BSL165	Foundations of Business Law	3
BSL204	Tourism and Hospitality Law	3
BUS123	Management in a Global Environment	3
BUS124	Global Marketing	3
BUS163	Introduction to Accounting	3
BUS171	Foundations of Economics	3
BUS293	Organisational Theory and Behaviour	3
BUS338	Global Strategic Management	3
MSP100	Career Learning: Managing Your Career	3
MSP200	Building Employability Skills	3
MSP201	Real World Learning	3
TOU101	Introduction to Tourism Systems	3
TOU221	Sustainable Tourism	3
TOU323	Destination Management	3

The University of Queensland		
Bachelor of Tourism, Hospitality and Event Management		
Unit Code	Unit Title	Credit Points
ACCT1101	Accounting for Decision Making	2
BISM1201	Transforming Business with Information Systems	2
HOSP2001	Hotel Operations	2
HOSP2003	Entrepreneurship in Hospitality	2
HOSP2005	Food and Beverage Management	2
HOSP2006	Revenue Management	2
HOSP3000	Gaming and Casino Management	2
HOSP3004	Strategic Hospitality Management	2
HOSP3005	Discourses in Hospitality	2
LAWS1100	Business Law	2
MGT13101	Introduction to Management	2
TOUR1000	Principles of Tourism, Hospitality & Events	2
TOUR1002	Visitor Experience and Marketing	2
TOUR1003	Sustainability in Tourism, Hospitality & Events	2
TOUR1004	Economics for Tourism, Hospitality & Events	2
TOUR3008	Service Management	2

Torrens University Australia		
Bachelor of Business (Tourism Management)		
Unit Code	Unit Title	Unit
N/A	Business Communications	1
N/A	Marketing Fundamentals	1
N/A	Understanding People and Organisations	1
N/A	Customer Experience Management	1
N/A	Introduction to Event, Tourism Hospitality	1
N/A	Place, Culture and Destination Management	1
N/A	The Tourist Experience	1
N/A	Industry Placement 1	1
N/A	Industry Placement 2	1
N/A	Accounting for Decision Making	1
N/A	The Business Environment	1
N/A	Product Distribution and Revenue Management	1
N/A	Global Innovations and Trends in Tourism	1
N/A	Product Management in Tourism	1
N/A	Organisational Creativity and Innovation	1
N/A	Ethics and Sustainability	1
N/A	Risk and Crisis Management	1
N/A	Tourism Entrepreneurship	1
N/A	Sustainability and Resource Management	1
N/A	Tourism Strategy, Planning and Policy	1

University of Canberra		
Bachelor of Event and Tourism Management		
Unit Code	Unit Title	Credit Points
11009	Business Decision Making	3
11011	Professional Orientation	3
11172	Business Research Methods	3
11174	Introduction to Management	3
11175	Introduction to Economics	3
11176	Marketing Fundamentals	3
11186	Service Systems, Transformation and Wellbeing	3
11210	Destination Management and the Visitor Experience	3
11211	Professional Evidence (Event and Tourism)	3
11318	Climate Change and Sustainable Business	3
11320	Event Management	3
11321	Introduction to Events and Tourism	3
11322	Event Development	3
11323	Tourism and Communication	3
11324	Tourism and the World Economy	3
11325	Tourism Policy	3

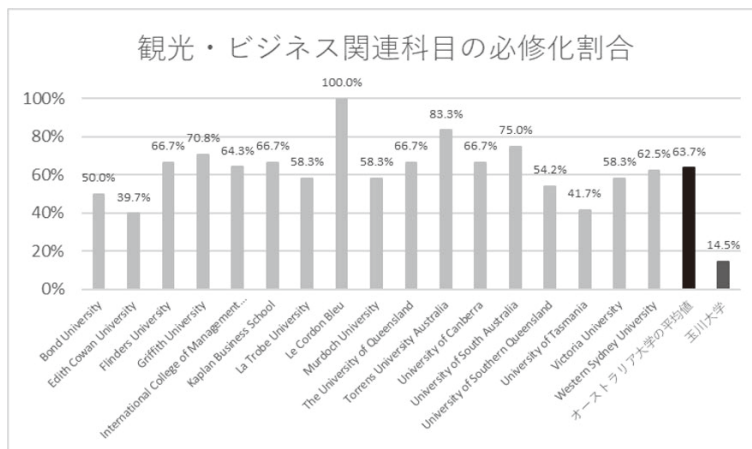
Victoria University		
Bachelor of Business(Hospitality and Tourism Management)		
Unit Code	Unit Title	Credit Points
BAO1101	Accounting for Decision Making	12
BBB3100	Business Integrated Learning	12
BCO1102	Information Systems for Business	12
BE01105	Economic Principles	12
BE01106	Business Statistics	12
BHO1171	Introduction to Marketing	12
BHO2005	Hotel and Resort Operations Management	12
BHO2006	Introduction to Tourism Hospitality and Ev	12
BHO2193	Tourism Product Design and Delivery	12
BHO3312	Revenue Management	12
BHO3499	Managing Sustainable Destinations	12
BLO1105	Business Law	12
BMO1102	Management and Organisation Behaviour	12
BPD1100	Integrated Business Challenge	12

Western Sydney University		
Bachelor of Tourism Management		
Unit Code	Unit Title	Credit Points
BUSM 1006	Enterprise Innovation and Markets	10
BUSM 1008	Enterprise Leadership	10
BUSM 3007	Destination Management	10
BUSM 3073	Tourism Policy and Planning	10
BUSM 3079	Travel in the Digital Age	10
CULT 1017	Understanding Society	10
CULT 3015	Heritage and Tourism	10
CULT 3016	Indigenous Cultures: A Global Perspective	10
HUMN 1041	People, Place and Social Difference	10
HUMN 1060	Introduction to Indigenous Australia: Peopl	10
HUMN 2057	Tourism in Society	10
SPRT 2011	Sustainability, Tourism and Place	10
TOUR 1002	Tourism and Global Trends	10
TOUR 2001	Issues in Contemporary Heritage	10
BUSM 3072	Tourism Industry Professional Placement	10

3) 玉川大学観光学部のカリキュラム調査

以下のグラフ19-1は、玉川大学観光学部の観光・ビジネス関連科目の必修化率を研究対象であるオーストラリアの17大学と比較したものである。1-2年次授業の多くが語学などの留学準備科目に取られてしまうことも一因となり、玉川大学の観光・ビジネス関連科目の必修化率（14.5%）は圧倒的に低くなっている。その他の原因としては、日本の観光関連大学全般に言えることだが、網羅している専門科目の種類は海外大学と類似している一方で、そのほとんどが自由選択科目となっていることが挙げられる。結果として、玉川大学観光学部の場合は観光ビジネスに不可欠な会計学やヒューマンビジネスに必須の人的資源管理を履修せずに卒業する学生が圧倒的多数を占めることになり、グローバルで共通理解されている、産業界で活躍するために必要な育成人材要件を担保せずに、大学が学生を卒業させているとも言い換えられる。(根木 2015)³⁾

グラフ 19-1



以下のグラフ19-2および表19は、玉川大学観光学部で必修化されている観光・ビジネス関連科目（計18単位）の内訳である。数ある観光学部の中でもリサーチ関連科目に重きを置いている（33.3%）のが特徴である。また、インターンシップ科目において企業研修と課題解決型研修から構成されるオーストラリアでの4週間の就業体験を必修化することで、留学で学んだ語学を現実のビジネスの場に適用することで、実践力のあるグローバル人材育成に一定程度寄与している。一方で、経営に関連する科目が一切必修化されていないため、留学期間の学士課程授業を全くの予備知識なしで履修せざるを得なくなる。また、留学中に経営関連科目を学修しても、帰国後にそれらの科目が必修化されていないため、玉川大学で継続的に学修する機会が乏しく、留学による学修の接続効果を得られない状況にある。特に、3大経営科目のなかで、会計・財務および人的資源管理科目がそれに当たる。

グラフ 19-2

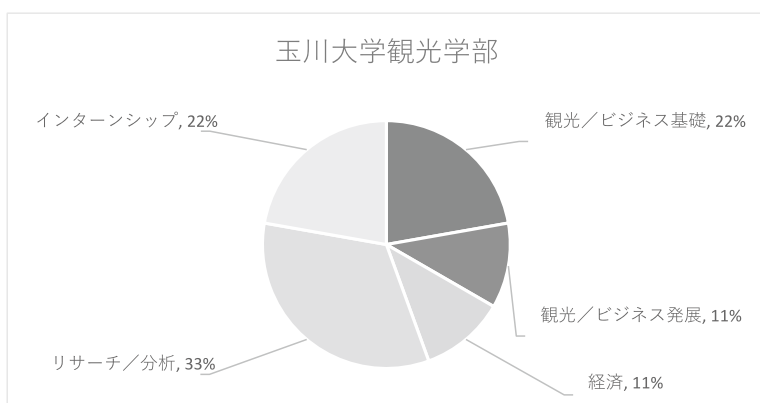


表 19

科目	割合
観光/ビジネス基礎	22.2%
観光/ビジネス発展	11.1%
サービスオペレーション/マネジメント	0.0%
FBオペレーション/マネジメント	0.0%
マーケティング	0.0%
経営 (会計・財務)	0.0%
経営 (人的資源管理)	0.0%
経営 (リスク管理)	0.0%
経営 (観光関連)	0.0%
経営 (その他)	0.0%
サステイナビリティ	0.0%
デステイネーション	0.0%
IT	0.0%
法律	0.0%
経済	11.1%
リサーチ/分析	33.3%
キャリア	0.0%
ヒューマンスキル	0.0%
インターンシップ	22.2%
合計	100.0%

4. おわりに

本研究を通して、玉川大学観光学部カリキュラムについて、以下の課題が明らかになった。

課題①「観光・ビジネス関連科目の低い必修化率」

- 1-2年次授業の多くが語学などの留学準備科目重視、かつ留学後の3年次秋学期以降の自由選択科目の多さが原因となり、特に経営関連科目において結果として観光ビジネスに必要な育成人材要件を担保できない現状がある。

課題②「玉川大学と留学先大学間での観光の学びの低い接続効果」

- 留学期間の学士課程において、学生は観光・ビジネス関連授業を基礎知識がほぼない状態で履修せざるを得ず、また帰国後においても、玉川大学で継続的に学修する機会が乏しい現状がある。

課題①については、玉川大学観光学部の場合は、語学科目などの留学準備教育に相当の科目数を取られ、必修化できる観光・ビジネス科目数に限りが出てくる。そうした制約がある中で、異なる科目を有機的に連動させるなどの工夫が必要になる。例えば、2年次科目のリサーチメソッドで企業の課題発見および解決策を見出すフレームワーク理論などを学修し、留学期間中の課題解決型インターンシップで当該理論を活用できるように有機的なリンクを科目間に持たせることで、履修科目数の制約がある中で最大限の学修効果を見出していくことが必要である。

課題②に関して、接続効果が得られないのは課題①に挙げられた必修化率の低さも一つの理由だが、別の視点では、玉川大学が意図する観光人材育成像を明確し、そうした人材を育成するためのカリキュラム構造に修正していくことが必要である。そもそも観光業というのは多岐にわたる業種から構成され、観光人材ないしは育成人材要件を一律に規定することは容易ではない。そうした途方もなく広い観光業の育成人材像を、日本の大学では十把一絡げで観光学という領域に無理やり押し入れようとしているように見受けられる。そもそも、オーストラリアを含む海外の大学では、日本でいうところの観光業を Tourism と Hospitality の2領域に大別し、育成人材像やカリキュラムの有り様についてもそれぞれの特性に合わせて変化させていることが、本研究における17大学の比較調査でも明らかである。そこで、玉川大学観光学部は、育成人材像に掲げている観光ビジネス人材と地域活性人材の必要要件となる科目を一定程度必修化し、インダストリーニーズを満たす必要がある。オーストラリアの観光カリキュラムでいえば前者は Victoria University に該当する Hospitality 専攻の育成人材とな

り、サービスオペレーションやホスピタリティマネジメントなどが人材要件となる。後者はGriffith Universityに該当するTourism専攻の人材となり、デスティネーションマネジメントなどが修得要件になってくる。このように、育成人材像の明確化から着手し、それを踏まえてカリキュラム構造を見直した上で、留学先大学の選定においてはHospitalityまたはTourismという学生の専攻と整合性のある大学に派遣していくことを解決の方向性として示し、本研究の結論とさせていただきたい。

引用文献

- 1) 高橋信子, 「観光系大学における教育が観光産業に果たす役割」, 日本労働研究雑誌第61号, pp.31-46, 2019年
- 2) 根木良友・折戸晴雄・大藤正・永井一志, 「日米欧豪重5地域の観光専攻大学のカリキュラム比較調査を通じた日本の観光人材育成に関する考察」, 玉川大学経営学部紀要第23号, pp.23-37, 2014年
- 3) 根木良友・折戸晴雄, 「欧米日比較による観光人材育成のカリキュラムとインターンシップに関する研究」, 日本国債観光学会論文集第22号, pp.73-80, 2015年

参考文献

- 小林奈穂美, 「観光産業に対応した人材と教育に関する基礎的研究」, 駿河台大学論叢第39号, pp.197-226, 2009年
- 根木良友・折戸晴雄・青木敦男, 「日米の観光関連学部を有する大学の比較調査によるインターンシップを中心とした日本の観光教育の課題に関する考察」, 玉川大学観光学部紀要第1号, pp.63-80, 2014年
- 観光庁観光資源課, 「カリキュラムワーキンググループ中間とりまとめ(案)」, 2009年3月

調査対象大学ホームページ

<https://bond.edu.au/>
<https://www.ecu.edu.au>
<https://www.flinders.edu.au/>
<https://www.griffith.edu.au>
<https://www.icms.edu.au>
<https://www.kbs.edu.au>
<https://www.latrobe.edu.au>
<https://www.cordonbleu.edu>
<http://www.murdoch.edu.au>
<https://www.uq.edu.au>
<https://www.torrens.edu.au>
<https://www.canberra.edu.au>
<https://www.unisa.edu.au>
<https://www.usq.edu.au>
<https://www.utas.edu.au>
<https://www.vu.edu.au>
<https://www.westernsydney.edu.au>

(ねぎ よしとも)

A Study of Tourism Education Through the Comparison of Curriculums of 17 Universities in Australia with Tourism-major

Yoshitomo NEGI

Abstract

College of Tourism and Hospitality of Tamagawa University, which was established in 2013, offers a mandatory 2-semester study abroad program in Australia. One of the features of this program is that students who advance to bachelor's program in the second half of the study abroad program will have the opportunity to study tourism-related subjects at their host universities. On the other hand, the number of tourism-related subjects that they take in Tamagawa University is very limited until their study abroad program starts because they have to spend large amount of time in studying English to prepare for the program. Its limitation results in lack of basic knowledge of tourism and reduces their learning effect when they study at their host universities in Australia. In this paper, therefore, the author researches the characteristics of tourism education by comparing the curriculum of 17 universities in Australia with tourism-related majors, including the host universities, and clarifies the issues of the connectivity of tourism studies between Tamagawa University and the host universities in Australia.

Keywords: Human Resources Development in Tourism, Curriculum with Tourism major, Connectivity of Tourism Studies, Tourism Education in Australia